

## 只見町消防団出初め式



▲今年1年の安全を願う



▲ポンプ車納車式の様子

1月12日、朝日地区センターで消防団出初め式が行われ、副班長以上の幹部団員と関係者らが参加しました。出初め式は1年の初めにあたり、防火・防災意識の啓発を行なうだけではなく、危険の伴う災害現場で活動する消防団員にとっては、その安全祈願の意味でも欠かすことのできない重要な行事です。

検閲式後には、今年度の電源立地地域対策交付金事業を活用して更新した小林地区のポンプ車の納車式が行われました。この新たなポンプ車によって消火作業等をさらに迅速に行う事が可能になるのが町民の安心・安全な暮らしに繋がります。

冬は暖房器具等を利用して火災が起きやすい時期ですので「火の用心」をお願いいたします。

## 行政改革審議会を開催

1月10日に第1回目の行政改革審議会が只見町役場で行われました。審議会は学識経験者や一般町民の方13名で組織され、会議冒頭の町長あいさつで「平成15年の行政改革から10年、社会の変化もあり子供たちの将来を考え只見町民の生き残りを主眼においた改革を行なう必要がある」と述べられました。その後、会長に任命された菅家 三雄 氏へ第3次只見町行政改革大綱(案)への諮問(意見を求める事)が行われました。今後、審議会では諮問に対する意見交換が行われます。



▲目黒町長から菅家会長へ諮問の様子

### 行政改革とは…

組織や機能、制度などを改革することで、コスト削減やサービスの向上などを目的としています。

## 新しくなります



▲見やすく分かりやすいページを目指します

只見町のホームページを現在製作しています。新しいホームページの基本的な考え方は、「誰でも見やすく分かりやすく」です。トップ画面の文字を出来るだけ少なくしてイラストなどを使う事で知りたい情報を見つけやすくする他、音声読み上げ機能や文字サイズの変更機能の追加、携帯電話やスマートフォンでも見やすいサイトへ作り直しております。

新しい町のホームページは4月から公開する予定です。のでそれまでしばらくお待ちください。



奥会津・只見教育振興協力隊

すえ や こうだい  
**末谷 広太さん**

奥会津・只見教育振興協力隊として、末谷広太さんが1月から只見町に住んでいます。  
この奥会津・只見教育振興協力隊とは、「山村教育留学生制度」を支援する教育振興業務が主な仕事で留学生の募集活動や都市部におけるPR活動などを行います。末谷さんは宮城県出身で、特技は剣道や水泳との事。また、地域のイベントに積極的に参加していきたいという思いを持っていきますので、町民の皆さんどうぞよろしく願います。



▲町内で見かけたら気軽に声をかけてください

只見の林業を発展させる手がかりに

**森林認証制度により森林づくり 研修会**

1月22日、朝日地区センターで森林認証制度による森林づくり研修会が行われ約20名の方が参加されました。この森林認証制度とは、適正に管理された森林から産出した木材などに認証マークを付けることで、持続可能な森林の利用と保護を図ろうとする制度です。研修会の講師には日本森林技術協会 関厚氏を招き、制度内容や認証制度の取得方法や費用、現在の日本の木材利用の実情などを話して頂きました。



▲熱心に話を聞く参加者

「自然首都・只見」展  
**栃木県立博物館で開催**

1月11日(土)～19日(日)に、宇都宮市で「自然首都・只見」展を開催しました。

この展示は、只見町の自然・文化を県内外に広く情報発信し、「自然首都・只見」の理念の理解と共有を進めることを目的として行っています。今回は、栃木県立博物館の共催とご協力をいただき、エントランスホールにお

いてパネルと工芸品を主とした展示を行いました。また、12日と13日には、ブナセンター職員による「只見町の自然と暮らし」と「只見町が登録を目指すユネスコエコパークと地域振興」と題した講演会を行いました。土・日・祝日の入場者はおよそ260名、講演会の聴講者はのべ48名であり、宇都宮周辺にお住



▲来場者に只見町についての理解を深めていただきました

まいの只見町出身の方、只見町に思い入れのある方たちなども足を運んでくださいました。来場者は、懐かしい写真に見入り、工芸品についてスタッフと会話をするなど楽しんでいかれました。